

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び方法
満期保有目的の債券……償却原価法(定額法)によっています。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
什器備品……定額法によっています。
- (3) 消費税等の会計処理
消費税の会計処理は、税込み方式によっています。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	2,411,747	0	0	2,411,747
投資有価証券	1,325,386,004	431,352	0	1,325,817,356
小 計	1,327,797,751	431,352	0	1,328,229,103
特定資産				
助成事業積立資産	15,000,000	0	15,000,000	0
小 計	15,000,000	0	15,000,000	0
合 計	1,342,797,751	431,352	15,000,000	1,328,229,103

3. 基本財産の財源等の内訳

基本財産の財源等の内訳は、次のとおりです。(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金	2,411,747	(2,411,747)		
投資有価証券	1,325,817,356	(1,325,817,356)		
小 計	1,328,229,103	(1,328,229,103)		
合 計	1,328,229,103	(1,328,229,103)		

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	115,500	115,500	0
合 計	115,500	115,500	0

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりです。

(単位:円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
第10回 利付国債(30年)	63,909,605	70,889,000	6,979,395
第109回 利付国債(20年)	198,870,666	225,040,000	26,169,334
第139回 利付国債(20年)	99,500,766	113,850,000	14,349,234
第143回 利付国債(20年)	193,877,778	223,216,500	29,338,722
第150回 利付国債(20年)	99,658,541	113,000,000	13,341,459
埼玉県第16回20年公募公債	80,000,000	87,984,000	7,984,000
神奈川県第27回20年公募公債(野村)	100,000,000	112,010,000	12,010,000
静岡県第24回20年公募公債	50,000,000	50,655,000	655,000
神奈川県第27回20年公募公債(日興)	100,000,000	112,010,000	12,010,000
第325回日本高速道路保有・債務返済機構債	100,000,000	100,320,000	320,000
イオンリート投資法人第5回投資法人債	40,000,000	39,596,000	▲ 404,000
第21回東京都住宅供給公社債	100,000,000	110,910,000	10,910,000
507回東北電力社債	100,000,000	98,740,000	▲ 1,260,000
合計	1,325,817,356	1,458,220,500	132,403,144

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息振替額	17,873,313
目的達成による指定解除額	15,000,000
合計	32,873,313